

令和7年度  
自己評価公開資料

学校法人熊本壺溪塾学園

専修学校熊本壺溪塾

## 1.学校の教育目標

教育基本法第1条の精神に則り、高い知性と美しい人間像の完成をめざして、教養の向上を図り、公務員試験合格の実を上げるとともに、将来、社会に貢献する公務員として活躍する素地を作ることを目的とする。そのために、塾生全員に基礎能力試験（教養試験）、適性試験、専門試験、作文試験、面接試験のいずれにおいても3分の2の得点を達成させ、1次合格および最終合格を実現することを目標とする。

## 2.指導計画

前期…4月～9月

後期…11月～翌年2月

10月…面接対策期

- |           |                                                                                                             |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 1年次前期 | 教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。                                    |
| (2) 1年次後期 | 教養・基礎能力試験・適性・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も行う。公務員を志す者として、全体の奉仕者としての自覚を向上させるために地域ボランティアも行う。 |
| (3) 2年次前期 | 教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。                                    |
| (4) 2年次後期 | 日本国憲法、国家公務員法、地方公務員法、政治学、行政学、会計学、国際政治学、国際経済学、地域経済、パソコン演習、地域ボランティア、職場訪問、卒業研究などを通して、公務員を志す者としての基礎知識や技能を習得させる。  |

### 3.評価項目の達成及び取組状況

#### (1) 教育理念・目標

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	学校の教育理念・目的・育成人材像は定められているか	4	3 2 1
2	教育理念・目的・育成人材像は学生に周知されているか	4	3 2 1
3	教育理念・目的・育成人材像は教職員に周知されているか	4	3 2 1
4	教育理念・目的・育成人材像は学外の方に公表されているか	4	3 2 1
5	教育目標・育成人材像は学科に対応する行政のニーズに向けて方向付けられているか	4	3 2 1
6	学校のルーツや沿革について教職員が周知しているか	4	3 2 1

#### 【自己評価】

適切であるが、理念の根源にある学校のルーツや沿革についてはさらに周知させていきたい

(2) 学校運営

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	理事会が定期的に開催されているか	4	3 2 1
2	職員会議が定期的に開催されているか	4	3 2 1
3	組織の構成員の職務分掌が文書化されているか	4	3 2 1
4	防災・防犯・非常時への対応等が文書化されているか	4	3 2 1
5	防災・防犯・非常時への対応等が組織化されているか	4	3 2 1
6	定期的に防災訓練を実施しているか	4	3 2 1
7	個人情報保護は適切に行われているか	4	3 2 1
8	ハラスメントに関する規定が文書化されているか	4	3 2 1
9	出退勤管理簿があるか	4	3 2 1
10	教職員の健康診断が実施されているか	4	3 2 1
11	教職員のストレスチェックが実施されているか	4	3 2 1
12	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3 2 1
13	寄付行為、理事会会議規則等が整備され、それによって理事会、評議員会等が運営されているか	4	3 2 1

【自己評価】

項目13について

私立学校法改正により変化のあった点があるためさらに確認の上、必要な対応をする

### (3) 教育活動

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3 2 1
2	教育理念・育成人材像や行政のニーズを踏まえた教育達成レベルや学習時間の確保は明確になされているか	4	3 2 1
3	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが明文化されているか	4	3 2 1
4	教育課程及び教育活動の振り返りや検証は行われているか	4	3 2 1
5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか	4	3 2 1
6	学生によるアンケート等による授業評価が実施されているか	4	3 2 1
7	授業評価結果を教員にフィードバックするなど、授業改善に役立っているか	4	3 2 1
8	生徒のコミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか	4	3 2 1
9	リメディアル教育（導入前教育）を行っているか	4	3 2 1
10	企業・地域・行政との連携を図っているか	4	3 2 1
11	教職員の研修計画が策定されているか	4	3 2 1
12	専門性や指導力等の向上のための外部研修に、まんべんなく職員を派遣したりオンライン研修を受けさせているか。	4	3 2 1
13	非常勤講師との情報共有はなされているか	4	3 2 1
14	カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	4	3 2 1

#### 【自己評価】

##### 項目14について

少数の職員によりカリキュラム作成が行われており、カリキュラム作成委員会は存在しない  
授業評価アンケートをよりカリキュラム編成および授業内容に反映させるための体制を整える

(4) 学修成果・教育成果

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	学生の就職に関する目標を設定したか	4	3 2 1
2	学生の就職活動に関する記録がなされているか	4	3 2 1
3	外部に向けて就職実績を公表しているか	4	3 2 1
4	評価・成績に関する記録がなされているか	4	3 2 1
5	退学に関して検証がなされているか	4	3 2 1
6	退学者数を公表しているか	4	3 2 1
7	卒業生の進路・就職先の記録がなされているか	4	3 2 1

【自己評価】

適切である

(5) 学生支援

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	学生への修学支援を適切に行っているか	4	3 2 1
2	進路に関する支援体制は整備されているか	4	3 2 1
3	学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)	4	3 2 1
4	保護者と適切に連携しているか	4	3 2 1
5	卒業生への支援体制はあるか	4	3 2 1
6	学校生活（学校行事や学外活動）において保険に加入しているか	4	3 2 1
7	退学率の低減が図られているか（受講登録、出席状況及び中途退学者に関する分析が行われているか）	4	3 2 1

【自己評価】

項目7について

壺溪塾では中途退学者はほとんどいなかったが、今年は大人数授業に馴染めず教室に入れない学生が数名いた。応急対応はしたものの、退学の恐れもあったため、来年度以降の対応について検討が必要である

## (6) 教育環境

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3 2 1
2	学校の年間スケジュールはあるか	4	3 2 1
3	感染症等の蔓延防止に関する取り組みを文書化し、教職員及び学生に周知しているか	4	3 2 1
4	学生が利用できるパソコンおよびインターネット接続環境が整備されているか。	4	3 2 1
5	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	4	3 2 1
6	エコ活動を推進しているか	4	3 2 1
7	学内の整理整頓・清掃についてルールが設けられているか	4	3 2 1
8	学内の整理整頓・清掃に関してチェックがなされているか	4	3 2 1
9	防災・防犯設備等の整備・点検がなされているか	4	3 2 1
10	防災・防犯についてのマニュアル化はなされているか、またそれについての研修等が行われているか	4	3 2 1
11	学校施設・備品が定期的に管理・点検されているか	4	3 2 1

### 【自己評価】

#### 項目6について

校舎内に節電、節水、階段利用を促す掲示を行っています。水前寺校には公務員科と大学受験の高校ジャンプコースが併設されているため、部門間で教室利用の見直し等を行い省エネの取り組みを進めている

### (7) 学生の受入れ募集

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	学生募集活動は適切に行われているか	4	3
2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3
3	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制及び研修が整っているか	4	3
4	学納金は妥当なものとなっているか	4	3
5	学校の情報提供や魅力発信等について、学校説明会や学生に身近なツールを使用して適切に行っているか	4	3

#### 【自己評価】

項目5について

現在、来年度からのSNSの活用について模索しつつ少しずつ方針を検討中

### (8) 財務

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4	3
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3
3	財務について会計検査が適切に行われているか	4	3
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4	3
5	私立学校法および寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	4	3

#### 【自己評価】

財務情報は公開 ([https://www.kokei.ac.jp/information\\_disclosure](https://www.kokei.ac.jp/information_disclosure)) しております  
より効率的・効果的な予算編成・執行に向けて改善に取り組みます

ほぼ適切に行っているが、私立学校法改正により人員が変更となるため、再確認する

(9) 法令等の遵守

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適切な運営がさなれているか	4	3 2 1
2	個人情報に関して、その保護のための対策がとられているか	4	3 2 1
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3 2 1
4	自己評価結果を公開しているか	4	3 2 1
5	教育関連法規の最新の改正内容を十分に把握しているか	4	3 2 1

【自己評価】

適切であるが、教育関連法規の最新の改正内容についてはさらに綿密に把握しておく必要がある

- ・ 自己評価公開URL

[https://www.kokei.ac.jp/information\\_disclosure](https://www.kokei.ac.jp/information_disclosure)

- ・ 学校関係者評価公開URL

[https://www.kokei.ac.jp/information\\_disclosure](https://www.kokei.ac.jp/information_disclosure)

(10) 社会貢献・地域貢献

	評価項目	適切：4 やや不適切：2	ほぼ適切：3 不適切：1
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3 2 1
2	学校として積極的に地域コミュニティに参加しているか	4	3 2 1
3	被災地への義援金、救援金の呼びかけを行っているか	4	3 2 1

【自己評価】

適切であるが、災害などの際には、義援金や救援金活動を今まで以上に呼びかけていきたい